

R6年度 四郎丸小学校① 通学路対策箇所図

【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校(学)
- ・道路管理者(道)
- ・警察署交通課(警・交)



(四郎丸小1)

校地西側のローソン仙台四郎丸渡道店前交差点
学校側に横断歩道が設置されていないため、指
定通学路となっていない。現在通学路としている
1本東側の道路も見通しが悪く、道幅が狭いため、
横断歩道設置し、安全に横断できるようにしたい。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・防犯ボランティアの立哨指導の継続依頼(学)
- ・通学路上のごみ集積所の移設について、町内会
へ依頼(学)
- ・(ごみ集積所の移設後)ドット線の移設、歩道の一
部切下げ(道)
- ・(道路管理者の対応後)横断歩道を設置を検討
(警・交)

(四郎丸小3)

交差点において1箇所のみ横断歩道がない。交
差点から南側に住む児童は、横断歩道を利用し
遠回りをして登校している。交通量が多く、道が
狭くなっている箇所もあり危険。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・防犯ボランティアの立哨指導の継続依頼(学)
- ・交差点西側の同路線へ通学路標識設置(道)
- ・(横断歩道設置に伴う対応として)歩道の一部切
下げ(道)
- ・横断歩道の設置検討(警・交)

— : 通学路

● : 交通対策箇所

R6年度 四郎丸小学校② 通学路対策箇所図(追加)

【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校(学)
- ・道路管理者(道)
- ・警察署交通課(警・交)

(四郎丸小2)

変則的な四差路交差点。横断歩道やカーブミラーはあるものの、見通しが悪い上に交通量も多いため、袋原3丁目から通学する児童は大きく迂回して通学している。この交差点に信号機設置が可能であれば、通学路が変更できるので、近隣の児童は迂回せずに通学できるようになる。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・防犯ボランティアの立哨指導の継続依頼(学)
- ・袋原落合線(太白864)への通学路標識設置。(道)※西→東方面へ向かう車に対して設置。
- ・中田落合街道2号線(太白2037)への通学路標識設置(道)※南→北に向かう車に対し、交差点付近へ設置。

(四郎丸小4)

道幅がとても狭く、車が2台すれ違う際には、神社側の路側帯を歩いている児童は、民家の壁にぴったりとくっつき、車が通り過ぎるのを待っている。神社側に渡る際に見通しが悪い。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・防犯ボランティアの立哨指導の継続依頼(学)
- ・中田西前線(太白841)への車線分離標(ラバーポール)の設置(道)

— : 通学路

● : 交通対策箇所